



ご支援いただき、  
ありがとうございます！

真宗大谷派名古屋教区内有志災害ボランティアネットワーク 発行

私たちは、2011年3月11日に発生した東日本大震災を機に、被災地の復興と、人と人とのつながりの回復を願う有志によって結成されたネットワークです。  
活動支援のカンパなど、引き続き本会の活動へのご支援、宜しくお願い申し上げます。  
募金は「一如さん（毎月12日）」の募金箱、もしくは下記の口座までお振込みください。

【口座名義】真宗大谷派名古屋教区内有志災害ボランティアネットワーク

【ゆうちょ銀行振替口座 口座記号番号】00800-8-174946 【支店名】名古屋橋

## これからの活動予定

### 【でらボラが学んだことを、尾張・名古屋・全国で！】

日時 2014年4月29日（火）「尾張津島藤まつり」

5月8日（木）-9日（金）「真宗大谷派全国児童教化連盟研修会」

会場 津島市、東別院

内容 近隣地区の催しに参加して、私たちの東北での実践に触れていただきます。  
津島市では、子どもの遊びを。東別院では、炊き出し（全国へ広がりつつある、でら特製「竹パン」も！）を提供いたします。

### 【でらボラ、ホームページを7月公開に向けて】

現在、本会のホームページを作成中です。これまでブログで対応してまいりましたが、より一層、内容を充実させて、被災地支援のつながりを広げてまいりたいと考えております。もうしばらくお待ちください。

裏面へ（活動報告）

# 最近の活動報告

## 【3. 11 東日本大震災追弔法要と「追悼の鐘」（東別院主催）に参加】

日時 2014年3月11日（火）

内容 震災で亡くなられた方々、大切な方を失った方々、そして癒やされることなく悲しみの中で生きている人びとに想いを馳せ、忘れてはいけないこととして、「震災」をあらためて振り返りました。

でらボラの案内で参加された、名古屋市に自主避難された方が、「（鐘の音がこんなにもしみ入ったことはないです）」と仰っておられました。

## 【真宗大谷派 災害ボランティア研修会（真宗大谷派主催）に参加】

日時 2014年3月12日（水）-14日（金）

会場 東北別院（仙台市）、相馬市仮設住宅

内容 真宗大谷派の全国各教区の災害ボランティアのリーダーを養成する研修会が開催されました。名古屋教区からは、本会会員の鍋野了悟氏（一宮市）が参加いたしましたので、ご報告いたします。

**研修内容**：講義（大谷大学 木越康教授）／パネルディスカッション（「一時保養」と「移住」の支援について、防災・減災について）／座談会／炊き出し・足湯・念珠作り（福島県相馬市）など



3月12日～14日 日本山ボランティア研修会に参加しました。

研修二日目に福島県大野台仮設住宅に訪問しました。

雨という悪天候の中たくさんの方に来ていただきました。

私は「念珠作り」を担当し、一人のおばあさんと出会い、「炊き出し」の中華丼と一緒に食べたり、仮設住宅を出られるお孫さんに念珠を作ったり、楽しい時間をすごさせていただきました。

毎回東北に行くたびに多くの出会いをいただくので、この出会いを大事にしていきたい。

名古屋教区第6組雲願寺 鍋野 了悟

## 【自主避難された方々とのお花見会 in 東別院】

日時 2014年4月6日（日）

内容 原発事故によって、至るところに放射性物質が飛散し、特に幼い子どもがいる家庭は「とどまるか」「移住するか」の選択を迫られてきました。

愛知県には多くの自主避難された方々がおられます。いろんな苦しみの中、必死に生活しておられるのです。でらボラは、自主避難された方々のつながりである「あゆみ R.P.Net」の活動を支援し、このたび、東別院境内で合同の花見会を開催いたしましたので報告いたします。



4月6日、自主避難者支えあいの会「あゆみ R.P.Net」さんのお花見に、でらボラ会員の3名が参加させていただき、被災地の苦悩や避難後の苦悩など様々なお声をお聞かせいただきました。

中でも、福島だけでなく、千葉などの関東圏にお住まいの方の健康被害も深刻であるというお話が印象的でした。私たちは放射能というと、どこか福島だけの問題だと考えてしまいがちではないでしょうか。その中で見落とされてしまっている現実があると、お話させていただく中で感じました。

岡田 奈緒子